

＜ 地理歴史 ＞科 学習シラバス

科 目	地理A	学年・類型	3年生I型選択 スポカルコース	単位数	2単位	教科書	高校生の地理A (帝国書院)			
学習の到達目標		<ul style="list-style-type: none"> ・世界各地に暮らす人々の生活・文化や、世界各地で発生する地球的課題を考察・理解する。 ・様々な事象を地理的・空間的な広がりの中で考察したり、読図や作図といった技能を身に付ける。 ・資料や情報を収集できるようになる。 								
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 資料活用 of 技能	D 知識・理解						
評価の内容	地理に対する関心と課題意識を高め、国際社会に主体的に生きる国家・社会の一員としての責任を果たそうとする。	人類の課題を様々な視野で多面的・多角的に考察すると共に、国際社会の変化を踏まえ、判断したり、考察する。	与えられた資料から、有用な情報を選択して、効果的に活用する方法を身に付ける。	諸地域の特質と文化の交流を把握し、基本的知識を身に付け、わが国の歴史などと関連付けながら理解する。						
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・課題への取組状況 ・ノート等 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における発言内容 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査 						
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容				評 価 の 観 点			
1 学 期	4	第1部 現代社会の特色と世界の諸地域の課題 1章 旅からとらえる現代社会 緯度・経度・時差	<ul style="list-style-type: none"> ・地球の構成、様々な地図の特徴、時差の計算などを学習する。 				○		○	○
	5	2章 世界の自然環境と文化 1節 地形 2節 気候 3節 文化	<ul style="list-style-type: none"> ・地形・気候などの自然環境や、宗教・言語をはじめとする社会環境な国際的な物流や人の動きを多面的に学習する。 				○		○	○
	6	3章 世界の諸地域の生活・文化 1節 中国 2節 韓国	<ul style="list-style-type: none"> (1節～11節まで) ・世界の諸地域の生きた姿を地域別にたどることで「世界の今」について学習する。 ・世界の諸地域の産業や文化について学習する。 				○	○	○	○
	7	3節 東南アジア 4節 南アジア					○	○	○	○
2 学 期	8・9	5節 中央アジア・西アジア ・北アフリカ 6節 サハラ以南のアフリカ 7節 ヨーロッパ					○	○	○	○
	10	8節 ロシア 9節 アメリカ合衆国					○	○	○	○
	11	10節 ラテンアメリカ 11節 オセアニア					○	○	○	○
	12	4章 地球規模で広がる課題 世界の人口問題、食料問題 資源・エネルギー問題 第2部 身近な地域の課題 1章 身近にあるさまざまな地図	<ul style="list-style-type: none"> ・人口、食料、都市・居住、資源・エネルギー、環境の五つの問題について、発展途上国と先進国とを対比しながら具体的に考察し、その解決の在り方について学習する。 ・身近な地域課題を様々な角度から、諸課題について学習する。 				○	○	○	○
3 学 期	1	2章 日本の自然環境と防災 3章 身近な地域の課題と地域調査					○	○	○	○
	2									
	3									
学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> ・地形図の判読や地図、統計資料などの読み取りの方法を身に付けながら、現代の諸問題を地理的な見方、考え方から追究できる能力を高める。 								